サーマルプリンタ
ＢＬＥ－５８Ｐ
ＢＬＥ－５８Ｓ
取扱説明書

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

はじめに

このたびは、BLE-58 サーマルプリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に、必ず「安全上の注意」をよくお読みの上、プリンタを安全に正しくお取り扱いください。この取扱説明書は、大切に保管してください。

安全上の注意

本装置を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、次の記号を使って注意事項を喚起しています。

⚠警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。左の表示例は「警告または注意事項」があることを表しています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
左の表示例は「分解禁止」を表しています。

●記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。
左の表示例は「電源プラグをコンセントから抜く」ことを表しています。

⚠警告

	指定以外の AC アダプタは使用しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。
	電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。 電源ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。
	プリンタおよび AC アダプタは絶対に分解や改造しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。

⚠注意

	プリンタの内部や隙間に金属片を落としたり、水やコーヒーなどの液体をこぼさないでください。火災や感電、故障の原因となります。
	湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
	印字直後は、サーマルヘッド部が高温になっていることがありますので、絶対に触らないでください。用紙の交換やヘッドのクリーニングは、サーマルヘッドが冷えていることを確認してから行なってください。
	電源ケーブルやインタフェースケーブルをコネクタやコンセントから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。
	次のような場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ◆ 異常状態から回復できないとき ◆ 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき ◆ 本装置の内部や隙間に、金属片や水などの異物が入ったとき 異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因になります。

１．お取り扱い上の注意

次のことに注意して安全に正しくお使いください。

■ご使用に際して

◆落としたり、ぶつけたりして衝撃を与えないでください。

◆ご使用にならないときは、電源を OFF にして電源コンセントからＡＣアダプタを外してください。

◆紙を紙挿入口より引っ張りますと、故障の原因となりますのでお止めください。

■感熱紙のお取り扱いについて

◆乾燥した冷暗所に保存してください。

◆固いもので強くこすらないでください。

◆有機溶剤の近くに置かないでください。

◆塩化ビニールフィルム、消しゴムや粘着テープに長時間接触させないでください。

◆複写直後のジアゾおよび湿式コピーとは重ねないでください。

◆感熱紙は必ず指定紙をお使いください。

■設置について

◆水平で安定した場所に設置してください。

◆次のような場所には設置しないでください。

傾いた場所や、強い振動のある場所

直射日光が当たる場所やホコリが多い場所

温度が極端に高い場所や低い場所

腐食性のガスが発生する場所

２．準備

2.1　開　梱

梱包を解きましたら、本体と付属品が全て揃っていることを確認してください。

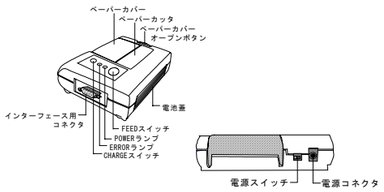
・本体　　１台

・感熱紙　　１巻

・取扱説明書　　１枚

★感熱紙は弊社又は代理店にて取り扱っておりますので、お申し付けください。

2.2　各部の名称



2.3　操作パネル

(1)電源スイッチ

電源を ON／OFF するためのスライドスイッチです。

(2)FEED スイッチ

押している間は用紙が送り出されます。

(3)CHARGE スイッチ

AC アダプタ接続時に 3 秒間押すと、二次電池に充電を開始します。

(4)POWER ランプ（緑色）

電源 ON 時に点灯します。二次電池容量が少なくなると点滅します。

(5)ERROR ランプ（赤色）

エラー時にはエラー内容によって、点灯、点滅のパターンが変わります。

3. 操作のしかた

3.1　AC アダプタの接続

①電源スイッチを OFF にします。

②AC アダプタの DC プラグを本体の電源コネクタに差し込みます。

③AC アダプタをコンセントに差し込みます。

【注意】

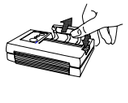
DC プラグの先端部には触らないでください。AC アダプタをはずすときは電源スイッチを OFF にし、AC アダプタ、DC プラグの順にはずしてください。

3.2　用紙のセット

ペーパーカバーの開け方

ペーパーカバーオープンボタンを押し、ペーパーカバーに親指をかけて、本体の後上方に引きます。

⚠	ペーパーカッタの刃先で手を切らないように注意してください。



用紙のセット

①ペーパーカバーを開けます。

②用紙を図の向きにセットします。

③用紙の先端がプリンタの外に出るようにして、ペーパーカバー上面の両端を押し込んでカバーを閉じます。

3.3　二次電池

お買い上げ直後や長時間ご使用にならなかったときは、二次電池が消耗していますので、ご使用になる前に充電してください。

● 充電のしかた

①AC アダプタを接続します。

②電源スイッチをＯＮにします。

③CHARGE スイッチを 3 秒間押します。

充電を開始すると、POWER ランプと ERROR ランプが交互に点滅します。

【注意】

二次電池の性能が低下することがありますので、次のことは必ず守ってください。

・0℃～40℃の温度範囲で充電してください。

④充電が終了したら、電源スイッチをオフし AC アダプタを外します。

（充電時間は、約１２時間です。）

● 印字中に二次電池が消耗したら POWER ランプが点滅します。AC アダプタを接続して残りのデータを印字することができます。

● ご使用上の注意事項

・ご使用後は電源スイッチを OFF にしてください。

・電池は使用しなくても自己放電します。長時間ご使用にならないときは、3 ヶ月に 1 回再充電してください。

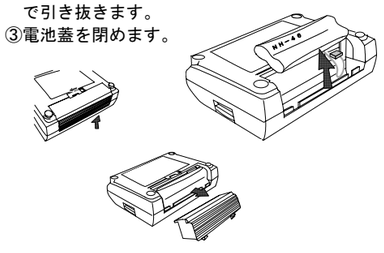
● 二次電池の外し方

①プリンタ本体裏の電池蓋ロックをスライドさせて電池蓋を外します。（スライドさせるとき、細い固い物をご使用ください。）

⚠	開閉時には手のケガに充分注意してください。

②二次電池を取り出してから、コネクタをつまんで引き抜きます。

③電池蓋を閉めます。



・二次電池をセットするときは、電池の向きに気を付けてください。

・不要になった二次電池は、廃棄せず最寄りのリサイクル協力店にお持ちください。

3.4　お手入れのしかた

プリンタの表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤を含ませた布で拭きます。その後、乾拭きしてください。

【注意】

・シンナー、ベンジンなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

・プリンタの内部は絶対に水などで濡らさないでください。

3.5　エラー表示

エラー状態になると ERROR ランプが点灯または点滅します。各状態での LED の表示は下表のようになります。

□が 0.5 秒間点灯。■が 0.5 秒間消灯を示します。

電源スイッチ	状態	ランプ表示
オン	非エラー（印字可能）	POWER □□□□□□□□□□□□ ERROR ■■■■■■■■■■■■
	エラー（紙無し）	POWER □□□□□□□□□□□□ ERROR □□■■□□■■□□■■
	エラー（カバーオープン）	POWER □□□□□□□□□□□□ ERROR □□□□□□□□□□□□
	二次電池ロー	POWER □□■■□□■■□□■■ ERROR □□□□□□□□□□□□
	ハードウェアエラー	POWER □■□■□■□■□■□■ ERROR □■□■□■□■□■□■
	充電中（充電完了で非エラー状態に復帰）	POWER □■■■□■■■□■■■ ERROR ■■□■■■□■■■□■
	テスト印字	POWER □□□□□□□□□□□□ ERROR □□□□□□□□□□□□
	HEX ダンプ印字	POWER □□□□□□□□□□□□ ERROR ■■■■■■■■■■■■
	機能設定モード	POWER □□□□□□□□□□□□ ERROR □□□□□□□□□□□□
オフ	電源オフ	POWER ■■■■■■■■■■■■ ERROR ■■■■■■■■■■■■

3.6　テスト印字

テスト印字では、プリンタが持っている文字を普通・倍幅拡大の順に印字します。

FEED スイッチを押しながら電源スイッチを ON にしますとテスト印字を開始します。

3.7　ＨＥＸダンプ印字

コンピュータから入力したデータを 16 進数と文字で印字します。

CHARGE スイッチを押しながら、電源スイッチを ON にしますと、HEX ダンプモードに入ります。

3.8　機能設定

プリンタの機能を、操作スイッチにより設定します。

FEED スイッチと CHARGE スイッチを押しながら電源スイッチを ON にしますと、機能設定モードに入ります。

メッセージが印字されたら、YES のときは FEED スイッチを、NO のときは CHARGE スイッチを押して選択します。

設定項目（下線は出荷モード）

文字ｾｯﾄ(日本、ｱﾒﾘｶ、ﾄﾞｲﾂ、ｲｷﾞﾘｽ、ﾌﾗﾝｽ、ｽﾍﾟｲﾝ、ｲﾀﾘｱ、ｽｳｪｰﾃﾞﾝ)

PE ﾊﾞｯﾌｧｸﾘｱ(有効、無効)

ﾌｫﾝﾄｻｲｽﾞ(24 ﾄﾞｯﾄ、16 ﾄﾞｯﾄ)

なお、ｼﾘｱﾙﾀｲﾌﾟの機種では、次のようにｼﾘｱﾙ通信条件も設定変更することができます。

ﾋﾞｯﾄ長(8 ﾋﾞｯﾄ、7 ﾋﾞｯﾄ)

ﾊﾟﾘﾃｨ(なし、奇数、偶数)

制御方式(RTS/CTS、XON/XOFF)

ﾎﾞｰﾚｰﾄ(300,600,1200,2400,4800,9600, 19200,38400bps)

3.9　コンピュータとの接続

・プリンタとコンピュータとの接続はインターフェースケーブルを使用します。コンピュータに合わせてケーブルをご用意ください。

・ケーブルは 2m 以内のシールドケーブルをご使用ください。

4. 仕様

4.1　一般仕様

印字方式　感熱ﾗｲﾝﾄﾞｯﾄ方式

ﾃﾞｰﾀ入力　注：ﾊﾟﾗﾚﾙﾀｲﾌﾟとｼﾘｱﾙﾀｲﾌﾟは別機種です。

ﾊﾟﾗﾚﾙﾀｲﾌﾟ

BLE-58P

コネクタ：14pin ｱﾝﾌｪﾉｰﾙｺﾈｸﾀ

入力方式：8ﾋﾞｯﾄﾊﾟﾗﾚﾙ

ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ：STROBE,BUSY

ｼﾘｱﾙﾀｲﾌﾟ

BLE-58S

コネクタ：9pin D-SUB ｺﾈｸﾀ(ｲﾝﾁﾈｼﾞ)

入力方式：RS-232C

(300bps～38400bps)

ﾃﾞｰﾀ制御：RTS/CTS、XON/XOFF

最高印字速度　50mm/s max.

（AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ使用時）

印字幅／紙幅　48mm／58mm

電源　専用外部電源　AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ

型番：BLS-100W

入力：AC100V～240V、50/60Hz

出力：DC8.7V　3.3A

AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ用 AC ｺｰﾄﾞ

型番：ACS-100J（日本向け）

ACS-100U（米国向け）

ACS-100G（欧州向け）

ACS-100E（英国向け）

内部電源　NiMH 電池

型番：NH-46

外形寸法(W×D×H、突起部を除く)

135mm×100mm×38mm

質量　約 390g（AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ、ﾛｰﾙ紙を除く）

動作環境　温度　0℃～40℃

湿度　30%RH～80%RH

（結露しないこと）

保存環境　温度　－ 20℃～55℃

湿度　20%RH～85%RH

（１ヶ月以内、結露しないこと）

保存環境は二次電池の寿命に影響を与えます。温度範囲が-20℃～45℃の場合は３ヶ月以内、45℃～55℃の場合は１ヶ月以内に再充電を行ってください。

使用感熱紙　型番：P-58-7

紙幅：58mm

ﾛｰﾙ紙外径：25mm

EMI 規格　VCCI CLASS B

受信ﾊﾞｯﾌｧ　512 ﾊﾞｲﾄ

三栄電機株式会社

三栄電機株式会社

本　　社

東京都豊島区池袋 2-61-1

大宗池袋ビル５Ｆ　〒171-0014

TEL.03-3986-0646(代)

FAX.03-3988-5876

西日本営業所

大阪市淀川区西中島 3-5-2

新居第 10 ビル　〒532-0011

TEL.06-6309-9530(代)

FAX.06-6309-9532

名古屋営業所

名古屋市名東区上社 1-802

上社ターミナルビル 2 階　〒465-0025

TEL.052-760-6500(代)

FAX.052-760-6510

ホームページ：http://www.sanei-elec.co.jp

◎この取扱説明書の内容は、製品の改良に伴い、予告なしに変更することがあります。

◎技術マニュアルは、弊社ホームページよりダウンロードしてください。

(3.2008)